

プロカルシトニン(PCT)		7417500		
		担当部署		
プロカルシトニン		生化		
検査オーダー				
患者同意に関する要求事項		特記事項なし		
オーダーリング手順	1	電子カルテ→指示①→検査→*2.分野別→感染症・ウイルス→		
	2			
	3			
	4			
	5			
検査に影響する臨床情報		特記事項なし		
検査受付時間		8:15~16:00		
検体採取・搬送・保存				
患者の事前準備事項		特記事項なし		
検体採取の特別なタイミング		特記事項なし		
検体の種類	採取管名	内容物	採取量	単位
1	全血	10 青	分離剤	8 mL
2	-	-	-	-
3	-	-	-	-
4	-	-	-	-
5	-	-	-	-
6	-	-	-	-
7	-	-	-	-
8	-	-	-	-
検体搬送条件		室温		
検体受入不可基準		1)採取容器違いの検体 2)バーコードラベルの貼られていない検体 3)固形物 4)粘性のある検体		
保管検体の保存期間		冷蔵・2週間(追加検査については、検査室に要問合せ)		
検査結果・報告				
検査室の所在地		病院棟 3階 中央検査部		
測定時間		当日中~翌日		

生物学的基準範囲		0.046 ng/mL(0.05ng/mL) エクルーシス試薬 ブラームス PCT 試薬添付文書				
臨床判断値		設定なし				
基準値					単位	ng/mL
共通低値	共通高値	男性低値	男性高値	女性低値	女性高値	
0	0.05	設定なし	設定なし	設定なし	設定なし	
パニック値	高値	設定なし				
	低値	設定なし				
生理的変動要因		特記事項なし				
臨床的意義		<p>プロカルシトニン(PCT)は、13kD の 116 個のアミノ酸からなるカルシトニンの細胞内プロペプチドである。PCT は敗血症等の細菌感染症において、血中で CRP より早期に増加することが知られている。PCT は正常ではカルシトニンの前駆体として甲状腺 C 細胞で合成される。一方、細菌等による重篤な感染症においては、産生された TNFα、IL-1β、L-6 等の炎症性サイトカインによる刺激で肺・腎臓・肝臓・筋肉・脂肪細胞等、全身臓器で PCT が産生される。血中に分泌された PCT は単球の遊走を惹起し、最近の食能を亢進するとともに、T リンパ球を活性化し生体防御に関わる。</p> <p>臨床検査提要 改訂第 35 版 495-496</p>				